



[http:// www.midai.m-alps.ed.jp/](http://www.midai.m-alps.ed.jp/) 白根御勅使中学校ホームページにも毎月掲載します。

セーラー服にズボン（スラックス）の導入について （重要）

セーラー服にズボン（スラックス）を導入する動きは、近年、日本の学校で広がっています。生徒からの要望や、防寒対策、動きやすさ、性の多様性への配慮などを理由に、多くの学校で女子生徒がスカートだけでなくスラックスも選択できるようになっています。

例えば、カンコー学生服と岡山県立岡山南高等学校が連携してセーラー服に合うスラックスを開発し、2023 年春から導入された事例や、成蹊中学・高等学校が 2022 年度から女子の制服にスラックスを導入した事例などがあります。カンコー学生服の調査では、全国の中学・高校の 70%以上が女子の制服にスラックスを取り入れていると回答しており、この数年で大きく広がっている傾向が見られます。

そこで、本校でもセーラー服にズボン（スラックス）の導入（スカートと共用）を考えています。基本的な考え方としては、1）今ある制服を大切にしたい、2）保護者の負担（必要な生徒のみ購入なので）を減らしたいという理由です。業者をお願いしてサンプルを用意していただき、玄関に展示してあります。価格は、夏用で13000円程度、冬用で15000円程度になります。三者懇談でご来校の時に実物をご覧ください。今後の方向としては、7月中にアンケートでご意見をいただき、導入の有無を判断させていただきます。各ご家庭におかれましては、生徒の意見も参考にしながら回答をお願いします。



小中合同あいさつ運動

昨年度に引き続き、7月3日（木）に第1回の御勅使中学校区の小中一貫の取組であるあいさつ運動が行われました。御勅使中学校の生徒たちはそれぞれの出身小学校である百田小と源小を訪れ、玄関で小学校の児童会役員と一緒にあいさつ運動を行うものです。今学期は3年生が訪問し、後輩であるそれぞれの母校の児童たちとあいさつ運動を行いました。今年度、4年目を迎えたあいさつ運動ですが、小学生にとってこうした交流活動により、中学校がさらに身近に感じてもらえるとうれしいです。今年度も毎学期この活動を実施していきますが、この小中一貫校の取組がますます活発になっていくことを期待しています。



1学期の定期テスト（中間・期末）が終わりました

今学期は、5月下旬に中間テスト（5教科）、6月下旬に期末テスト（9教科・2日間）が行われました。中間テストと期末テストは、それぞれの期間内に授業で学習した内容に対してその理解度や達成度を確認するテストです。生徒たちにとって、毎日の授業への取組を大切にすることに加えて、家に帰ってからの日々の家庭学習や継続的な予習・復習がとても重要になります。どの学年もテストの取組表を作成し、計画的にテスト勉強が進むように日々チェックをしています。1年生にとっては初めての定期テストで、その取組に慣れるまでは時間がかかると思いますが、最終的にはテストが直前になくとも継続的・計画的に家庭学習を行い、自分の進路に向けて力を蓄えていけるようになってほしいと思います。家庭学習に関してこれから学習を重ねる中で自分なりのやり方や方法を見つけ、努力を重ねていってください。



また、7月3日（木）には、全学年到達度テストが行われました。到達度テストの主な目的は、学習者が教育目標やカリキュラム内容をどの程度習得しているかを評価することです。具体的には、学習成果の確認、学習進捗の把握となります。自分の現在位置を確認しながらさらに上を目指してほしいです。

2年生の職業講話

7月1日（月）に2年生が職業講話を行いました。今回は、キャリアコンサルタントの今澤みどり様とヴァンフォーレ甲府の営業部長井尻真理子様の2名を講師にお迎えし、2年生を半数にわけて各1時間行いました。今澤さんには働くことの心構えと職場のコミュニケーション・マナーについてお話をいただきました。その中で、働くこととは何か・どういう自分でいたいのかについて、生徒たちに質問を投げかけ、真剣に考えるきっかけを与えられました。井尻さんには、様々な企画を立案して、多くのサポーターに喜んでいただくことの大変さや自分がやりたい職業に就くことのすばらしさや楽しさを教えていただきました。また、夏休みの職場体験に向けてもお話をいただき、職場での明るく反応することの大切さを教えていただきました。2年生は、夏に実際に職場体験で現場を訪問します。その前段階として、よいお話をきけたことと思います。将来の自分の生き方を考える良い機会となることを期待しています。



クラウドファンディングのお礼

南アルプス市の「楽器購入プロジェクト」ですが、約345万の予定に対して最終的に495万ものご支援いただきました。誠にありがとうございました。目標金額を達成し、無事にプロジェクトを成功させることができました。心より感謝申し上げます。皆様からの温かいご支援が、本校の吹奏楽部にとって大きな力となりました。現在、購入した楽器を交えての練習を重ねており、感謝の気持ちを込めた良い演奏をお届けできるように練習に励んでいます。本校ならびに吹奏楽部の活躍を、温かく見守っていただけますようよろしくお願いいたします。写真は、市長さんへの報告会での様子です。

